様式３

**事　業　計　画**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | 代　表　者　名 |
|  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①　事業名 |  | | |
| ②　事業実施目的  　　及び助成金の  申請理由 |  | | |
| ③　申請協議額 | 千円 | | |
| ④　事業内容  （具体的内容・手法） | 事業概要 |  | |
| 具体的な計画や方法 | こども食堂等の実施か所数 | [か所] |
| 実施回数 | [回] |
| 実施方法 (すべて選択） | □ 子ども食堂  □ 子ども宅食  □ 学習室・居場所  □ その他（　　　　　　） |
| 主な支援対象者（年齢・学年層や世帯類型など） |  |
| 開催予定場所および住所  (複数個所ある場合は全て) |  |
| 見込み支援数の(支援人数、食数等) |  |
| その他連絡事項 |  |
| 物品寄付を受ける可能性 (「有」の場合、別途詳細をお伺いする可能性があります) | | □有　・　□無 |
| ⑤　遵守確認事項 | 下記の項目に関して宣誓（チェック）してください。  ○「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」（以下「本事業」という。）に係る、他の中間支援法人からの助成の有無  　□有　・　□無  →（有の場合）  　□　他の中間支援法人から本事業に係る助成を受けている場合は、当該中間支援法人に提出した事業計画書を添付するとともに、助成を受けている事業内容が、今回申請する事業と同一内容かつ同一費目でないこと。  ○申請する事業と同一内容かつ同一費目の事業に関して、他の中間支援法人が実施する本事業の公募への申請の有無  　□有　・　□無  　→（有の場合）  □　他の中間支援法人が実施する公募に申請している場合は、いずれか一方の助成のみ受けることとし、もう一方の助成は辞退すること。 | | |
| ⑥　その他確認事項 | 下記の項目に関して宣誓（チェック）してください。  □ 営利団体（個人事業主、株式会社も含みます。）、宗教団体、政治団体により運営されるこども食堂等に該当しない、または、該当する場合は、こども食堂等が非営利で運営され、宗教活動や政治活動を行っていない。 | | |

**「事業計画」記入上の留意事項）**

（１）　①「事業名」については、団体の取組内容に沿った具体的な事業名を記入してください。

（２）　②「事業実施目的」については、実施する事業の目的を具体的かつ簡潔に記入してください。

　　　　また、「助成金の申請理由」については、既存の支援事業では対応ができていない範囲など、本助成金を申請して事業実施を希望する理由を簡潔に記入してください。

（３）　③　申請協議額は、様式１の「１　計画所要額」及び様式５の「補助金所要額」と同額となっているか確認の上で記入してください。

（４）　④「事業内容」については、実施する事業の具体的な計画や方法等を詳細に記入してください。また、その他、こども食堂等の実施か所数、実施回数、主な支援対象者（年齢・学年層や世帯類型など）、開催予定日時、開催予定場所、感染防止対策、支援対象者数の見込み、食事等の提供予定数や提供内容などについて記入してください。